

【教育目標】

- よく学ぶ子
- 思いやりのある子
- たくましい子



【栗野小のめざす子】

5つの気（本気 やる気 和気 元気 根気）のある子
5つの気ですて木な学校を創ります。 文責 茅島 拓

令和4年 2月18日
住 所：鹿沼市口栗野802
TEL：85-2034
FAX：85-2125
〈公式ホームページ〉
アクセスはQRコード
をご利用ください。



〈春隣（はるとなり）〉2月 春の準備を着々と進めています。

春隣、いい言葉ですね。梅のつぼみが膨らみ、風はまだ冷たくても木々は着実に春に向かっていくそんなときです。昔の人が春を待ち望んでできた言葉のようです。まだまだ寒い日がありますが、半袖で校庭を走り回っている子も見かけます。校舎北側の梅の木も色づき始め、徐々に卒業、進級の雰囲気が高まってきました。

毎年この時期になると期待と緊張の混ざった独特な空気感もちます。新たな旅立ちに向け準備しなければならない、新たなことには不安を覚えますが、それ以上に今、自分に何ができるかを確認していきたいときです。

〈本校の安全安心対策委員会が表彰されました〉ご支援・ご協力ありがとうございます



栃木県警察本部から本校の安全安心対策委員会が功労ボランティアとして表彰されました。日頃より地域の皆様、保護者の皆様には登下校時の見守り活動や普段の防犯活動で大変お世話になっております。そうした活動が認められ今回の表彰の運びとなりました。保護者アンケート等で先月お知らせしましたように本校の安全対策は高く評価されました。継続してまいります。

〈花いっぱい運動が表彰されました〉子供たちのがんばりの成果です。



暑い日も寒い日もみんながんばって世話をしました。今も委員会の子を中心に朝、水やりをがんばっています。その成果も現れ、今年の低温や乾燥にも負けずにパンジーはとても元気に育っています。この寒さを乗り切ればみんなで植えたチューリップも色鮮やかに咲き誇ります。もう少しの辛抱ですね。

〈非認知能力について 遊びの有効性〉学びに向かう力、人間性等に関連します

非認知能力とは認知能力（知識量、問題を解く速さ、いわゆるIQ 測定できる物）と違って測定しにくい物、研究者によって定義はまちまちですが、一般的に忍耐力、自信、まじめさ、社交性を指すことが多いです。詳細を少し示しますと

- ①目標の達成、他者との協働、情動の制御のことで、心や社会性に関すること
→何かをやり抜こうとする力、自分の気持ちをコントロールすること、自分を大事に思えること、人とうまくかわかる力（OECDの見解です）特に自制心、目標に向かい自己を制御することが大切です。
- ②大切なのは、子どもが1日1日を充実して過ごすこと、親も教師も一緒に楽しむことといわれます。見守る、認める、ほめる 当たり前のことが大切です。
- ③遊びの重要性 好きな遊びを徹底してやれる環境をつくってあげることが有効です。

今、休み時間は学年単位で遊びをしています。遊びはほぼ鬼ごっこが多いのですが、低学年の子が鬼ごっこによく私を誘ってくれます。

ある日こんなことがありました。その子は、
「先生はいつも鬼だから、今日は僕が鬼になりますよ。」

と言っていました。これも遊びの中で学べた「やさしさ」「思いやり」なのかなと思いました。「遊び」は有効な「学び」の場であることを再確認しました。

〈ジャンピングボード〉地域の方に作っていただきました。



前石川小学校長 野原 裕先生に子供たちのためジャンピングボードを作っていただきました。冬場の体力作りとして毎日活用させていただいています。

低・中・高学年用として強度を変え、色を変えて作ってくださいました。本当にありがとうございます。高学年の子は自分の得意な技を更に向上させるため、下学年

の子は挑戦中の技の習得のため全力を注いでいます。



工夫して跳び方を考えるね、協働して完成させる砂の造形
そこにも「学び」はたくさんありますね。

〈清掃活動の意義〉日本独特の教育活動です



日本の教育活動の一つである清掃、他国ではあまり取り入れられていないと聞きます。日本では特にトイレ掃除に力を入れている会社があります。「知識、技術、資格も全て人生の道具」、「どんな道具をそろえてもそれを使う本人が人間として立派になってない限り良い仕事はできない」その人間の育成のために清掃に力を入れているそうです。

本校は清掃をしっかりとできる子が多く、特に6年生は下学年に上手に指導していることを多くの先生が指摘していました。そのよさを継続して協調性や意欲の向上を図りたいです。

〈1年生 算数科研究授業〉「かたちづくり」タブレットを使って説明できます。



1年生の研究授業の様子です。1年生も上級生と同じようにタブレットを駆使して「形作り」を行いました。自分で作った「かたち」を写真に撮り、先生に送ります。送った写真を基にして自分で説明する様子に大きな成長と頼もしさを感じました。

〈同じほめるでも〉感情や思い、考えを付け足すといいですね。

先日、似顔絵がとっても上手な子に「似顔絵上手ですごいね。この能力をこれからの生活に生かしてみたら」と伝えました。本人はもちろん喜びましたが、少し驚いていました。私の言い方が大げさだったのかもしれませんが、自分の考えを素直に伝えただけでした。とともに本人は「ああそうか」と思ったのかもしれませんが（想像ですが）。褒め言葉は子供たちの意欲向上につながりますが、事実だけを伝えるのでなくわたしたちの感情や考えを伝えることで、より質の高い「ほめ方」になるように思いました。



6年生も卒業制作に力を注いでいます。

〈2年生 モンゴルの音楽〉リモートで実施しました。



リモートによって「モンゴルの音楽」を聞かせていただきました。普段であれば衣装を着せていただいたり、楽器を奏でたりとできたのですが、今回は映像だけです。それでも、初めて見る馬頭琴の独特な音響に聞き入っていました。日本文化にはないモンゴル独特の音楽はとも興味深いです。来年はぜひ生の演奏を聞きたいと思えます。

〈6年生を送る会 5年生の話し合い活動〉いよいよ6年生になります。



2月になって5年生が、「もうすぐ6年生」の自覚をもってよりよい「6年生を送る会」の企画をがんばっています。あと数ヶ月で学校の中心になります。6年生にどうすれば楽しんでもらえるか、思い出に残る送る会になるかを考え、意見を出し合いました。相手のことを考えるのは、自然と相手を尊重する気持ちが高まったり、思いやりの心が育ったりすると思います。来年のスタートが楽しみです。

3月の行事予定

- 1日 安全点検 2日 6年生を送る会 4日 通学班会議 共遊 KLV 読み聞かせ
- 7日 委員会活動 8日 クリーンデー 10日 中学校卒業式
- 11日 ノアの会読み聞かせ 17日卒業式準備 18日 卒業式
- 24日 修了式 安全点検 30日 離任式

※感染症の拡大状況によって行事の中止・延期があります。ご了承ください。

